

<武蔵野市地域自立支援協議会・親会 配布資料>

武蔵野市地域生活支援拠点等事業からの報告

わくらす武蔵野

1、今年度の拠点事業

(1) 相談

① ハイリスク登録と支援

登録者 10 名。

1 名 緊急にて短期入所。1 名 市単ショートステイを連携して利用。

ハイリスクの利用者について計画相談とともに訪問等連携支援。

(2) 緊急時支援

① 市単ショートステイ事業者会議、緊急時支援体制づくり

5 月 28 日（水）市単ショートステイ事業所会議を実施した。

参加事業所：ダンウルス、なごみの家、井之頭はうす・桜はうす）、わくらす武蔵野。

緊急対応を含めた相互の支援の現状と課題等について情報共有した。

➡ 今年度、市内における障害児者の緊急時支援の統一した流れを作成する予定。

(3) 体験

① グループホーム会議の企画

・昨年度、市内グループホーム 21 カ所に事業の概要調査を実施した。その結果、多くのグループホームが地域の情報や相互の情報共有の希望があることが分かった。

この結果を踏まえ今年度は 10 月に市内グループホーム会議開催する予定。

(4) 人材育成

① 強度行動障害支援者養成調査

・武蔵野市内の事業所における強度行動障害支援者養成資格の受講等や地域課題等について調査を行う。➡ 7 月より強度行動障害支援者養成研修に関する概要調査を実施中。

(5) 地域の体制づくり

① 今年度の運営体制

- ・拠点会議（毎月 1 回）基幹相談支援センター、ぴーと、ミュー、コット、ほくと
- ・拠点代表者会議（年 4 回）基幹相談支援センターと上記相談機関の管理者参加。
- ・3 月に自立支援協議会に活動報告の予定。

② 12 月 16 日（火）拠点事業の「活動報告会 & 説明会」を実施予定。

武蔵野市の拠点事業の活動報告、拠点事業に係る加算の説明、事業所登録の促しを目的とする。

2、拠点等事業と自立支援協議会との関係

(1) 拠点事業を通して集約された地域の支援体制やしくみについての検討課題（地域課題）

を拠点コーディネーターを通して地域の自立支援協議会に報告。自立支援協議会は、個別事例を通じた地域課題の共有、地域の支援体制の整備に向けた協議の場。

（別紙 国資料の参照）

(2) 「地域体制強化共同支援加算との関連」

加算算定の仕組みの中で、自立支援協議会への報告の仕組みについて今後検討したい。

（別紙武蔵野市資料の参照）